2011年７月６日

各　位

会 社 名　イ オ ン 株 式 会 社
代表者名　取締役兼代表執行役社長　岡田 元也
（証券コード　8267）
問合せ先　執 行 役　社 長 室 責 任 者　平林 秀博
（電話番号　043-212-6042）

業績予想上方修正および特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2011年４月14日付「2011年２月期 決算短信」において公表した2012年２月期（2011年３月１日～2012年２月29日）の連結業績予想を下記の通り上方修正いたします。また、2012年２月期第１四半期決算において下記の通り特別損失を計上いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．連結業績予想の上方修正について

2012年２月期の連結業績予想の修正（2011年３月１日～2012年２月29日）　単位:百万円

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	5,100,000	175,000	183,000	40,000
今回修正予想(B)	5,100,000	175,000	183,000	50,000
増減額（B-A)	－	－	－	10,000
増減率	－%	－%	－%	25%
前期実績(2011年2月期)	5,096,569	172,360	182,080	59,688

２．連結業績予想修正の理由について

特別損失について、実績として計上した額（下記「３．特別損失の計上について」参照）が、期首に見積もった金額を下回る見通しとなりました。その結果、当期純利益は期首に発表いたしました業績予想を上回る見通しとなりました。

３．特別損失の計上について

2011年３月11日に発生した東日本大震災の影響により、東北及び関東地方の店舗等で設備の損壊及び商品の被害が発生し、当第１四半期連結会計期間において、設備修繕費、商品破損額等を含む震災関連費用306億17百万円を特別損失として計上いたしました。

また、当第１四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年３月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年３月31日）を適用しており、これに伴う影響額177億73百万円を特別損失として計上いたしました。その他、減損損失（14億10百万円）等を計上し、当第１四半期連結会計期間において合計529億30百万円を特別損失として計上いたしました。

＊　業績予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の実績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上